

関係出場選手 各位  
関係加盟団体 各位  
関係役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟  
強化部長 新海 輝夫  
(印 省 略)

## 2018 年度第 1 回ゴールデンエイジカップアーチェリー大会 関東地区大会開催要項

主 催 (公社) 全日本アーチェリー連盟 強化部  
主 管 関東地区 T S T 事業委員  
協 力 神奈川県アーチェリー協会

1 日 時 2018 年 9 月 30 日 (日) 08:30~09:00 集合、受付、標的準備、用具検査、開始式  
09:00~09:20 練習 (30m・18m)  
09:30~11:30 競 技  
中学生の部 30・18m ラウンド (72 射)  
小学生の部 18・12m ラウンド (72 射)  
11:30~12:00 成績発表、閉会式、解散

※中学生の部は 30m・18m ラウンド、小学生の部は 18m・12m ラウンド 1 回の合計得点で順位を決定する  
※ゴールデンエイジカップアーチェリー大会の出場決定に係る選手が同点の場合はシュートオフを実施する  
※進行状況により時間に変更になる場合がある

2 会 場 富岡総合公園アーチェリー場  
〒236-0051 神奈川県横浜市金沢区富岡東 2-9-2  
TEL/FAX:045-773-9873  
e-mail:yokohama\_tomioka\_archery@ybb.ne.jp  
※大会に関する問い合わせはご遠慮ください

3 参 加 費 2,000 円 (当日受付にて支払い)

4 競技方法 中学生の部 30・18m ラウンド (72 射)  
小学生の部 18・12m ラウンド (72 射)

5 表 彰 中学生の部 男女各 1 位~3 位 小学生の部 男女各 1 位~3 位

6 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則による  
※各距離 6 射 6 エンド (1 エンド 240 秒) 1 立、標的は 6 リングを使用する

7 選考対象期間 2018 年 4 月 1 日~2018 年 9 月 16 日

8 対象年齢および参加者数 中学生の部 中学 1 年生~2 年生 男女各 12 名

小学生の部 小学3年生～6年生 男女各12名

※各部門・各種別の参加申し込み人数が定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門・種別に割り当てることがある。

## 9 出場手続き

### ① 出場要件

- ア) 日本国籍を有し、関東地区の各都県アーチェリー協会に所属して(公社)全日本アーチェリー連盟に登録している者でグリーンバッチ以上を取得、又は申請中であること(小学生は取得が望ましい)
- イ) 選考対象期間中に加盟団体が認めている競技会または記録会で中学生 30・18mラウンド、小学生 18・12mラウンドにおいて男子 520 点、女子 500 点以上を記録している者(対象期間に1回の記録があれば可)
- ウ) 選考対象期間内の競技会または記録会において、男子 520 点、女子 500 点以上の記録を1回以上有する者を上位より選考する。ただし同点の場合は2番目の記録が上位の者を選考する。

なお、2番目の記録は申請基準点を超えていなくても良い。それでも同点の場合は選考委員の責任において抽選により選考する。各部門の参加者が定員に満たない場合であっても追加募集は行わない。

例) 男子 30・18mラウンドの申請

520点と500点の記録を所持している選手は520点以上を1回記録しているので、第1記録520点、第2記録500点として申請できる

- ② 有資格者は別紙「参加納付書」に必要事項を記入し、申請競技会確定記録表を添付の上加盟団体より本連盟に申し込む
- ③ 選考後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出すること。不参加の場合でも参加費は徴収する。参加費は後日連絡する指定口座へ送金すること
- ④ 出場資格申請書申込締め切り日 2018年9月18日(火) \*郵送にて必着
- ⑤ 選考会議 2018年9月19日(水)
- ⑥ 参加費納付 9月30日(日)当日受付にて納付(選考後辞退の場合も参加費は徴収する)
- ⑦ 申込送付先 〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内  
全日本アーチェリー連盟 TEL: 03-3481-2402  
FAX: 03-3481-2403

## 10 その他

- ① 本大会参加者のうち各カテゴリー1名に第1回全日本ゴールデンエイジカップアーチェリー大会への参加資格を与える
- ② 本大会の成績・記録はJOCエリートアカデミー連盟推薦候補者選考ならびにナショナル育成チーム選考の参考記録として全日本アーチェリー連盟強化部で活用する
- ② 種目の特例  
小学生は特例としてコンパウンドボウの使用を可とする。ただし、リリーサー、ピープサイト、スコープサイトの使用は不可
- ③ 申請記録は室内で行われた記録も可とする
- ④ 選手は指定された時間に受付及び用具検査を受け開会式・閉会式には必ず参加すること
- ⑤ 選手は会員証(全員)およびスターバッチ(中学生)を携帯すること
- ⑥ 競技中の負傷は応急処置のみとして、主催者はそれ以上の責任は負わない